

中小企業でもできる！ロボットを活かした現場改善の実践例 ～「中小企業におけるロボット導入の最前線！」事例で学ぶ導入と活用～

ロボットとは、多品種少量生産のための省力化装置である

大企業と中小企業ではロボット導入の目的や手段がちがう

まずは“知る”ところから始めませんか？

よくある誤解 → 実際は・・・

よくあるイメージ

・高そう・・・

・難しそう

・大企業向け？

・人の仕事が無くなる

実際は

小規模導入・補助金活用が可能！

専門知識不要・操作はタブレット感覚！

従業員10名以下の事例も増加中！

人は付加価値の高い仕事へ！

本講座の講師による過去実施セミナーからのアンケート回答

- ・中小企業におけるロボット化ということで、実例を含めた講演、とても参考になりました。
- ・ロボット化の実績を知る事で、物の見方が変わった
- ・効率化、省人化のためだけではないという視点は非常に共感できた。
- ・今まででは、ライン工程での作業が主と思っていたが、どんな場面でも使用できる事が学べた。
- ・誰でもできるロボットは辞めないまさしく今必要な事を認識させてもらった。
- ・中小企業目線での話が聞けて参考になった。
- ・具体的な導入例が多くわかりやすかった。
- ・ロボットに対する考え方方が変わりました。人と同じことをするのではなく多工程を持たせてコストを下げる。専用機=ロボットの意識（多品種だからロボット）
- ・ロボットに対する固定観念があり変わった。少人化がロボットの役目課と考えていたがそれだけではないことがよく分かった。誰でも職人になれる。



項目	内容
講義	<ul style="list-style-type: none">・産業用ロボット開発時の目的・ロボット大国日本 その歴史と現状及び将来・ロボット導入目的の見直し・ロボット導入工程の見直し・中小企業ロボット導入例の紹介・日本のお家芸であるロボットを活用したものづくりの未来
目的	<ul style="list-style-type: none">・大企業のロボット化と中小企業のロボット導入目的は違う・ロボット化することの必要性について・作業のロボット化を発端とする生産の IoT化、AI導入、DX化への道筋をイメージ
ディスカッション	講義を受ける前と後での考え方の違いについてディスカッション
グループワーク	例題をもとに合理化について考えていただく
ゴール	中小企業のロボット導入目的を理解

経営層、実務担当者が学ぶ講座となっておりますので、複数名での参加も可能です！是非ご参加ください！！